

環境・生態系保全対策 技術講習会(藻場) 大分会場

開催要領

活動組織向けの環境・生態系保全活動の講習会を開催します。

活動組織が行う保全活動の技術的水準の向上や、活動組織相互の交流と情報交換の場とすることを目的に、技術的事項に関する講習会を、本年7月から11月にかけて全国7箇所で開催を予定しています。

講習会のプログラムは、昨年度の講習会にて、より具体的なモニタリング及び保全活動の内容や方法が知りたいとの要望が数多くあったことから、研修先である活動組織において実際に取り組まれているモニタリングや保全活動について座学や野外実習を通して学べる内容となっています。また、参加した活動組織間の情報交換を、各分野の専門家を交えて実施する予定です。

講習会(大分会場)の開催概要

- 開催日時 : 2011年7月26日(火) 14:00~ 27日(水) 12:00まで
- 開催地 : 大分県佐伯市蒲江大字丸市尾浦
講習会場 1日目: 丸市尾漁港
2日目: 大分県マリンカルチャーセンター
(大分県佐伯市蒲江大字竹野浦河内1834番地の2)
野外実習 まるいちび 丸市尾漁港地先
- 参加費 : 無料(※なお、交流会に参加される方は、別途参加費が必要です。)
- 募集対象 :
 - 市町村と協定を締結し、地域協議会から交付金の交付を受け保全活動を実施する活動組織の代表と実質的なリーダーなど
 - 協定市町村・地域協議会関係者(活動に実質的に係わる関係者)
 - 今後、保全活動を実施する予定の活動組織の代表や実質的なリーダーなど(※この場合、参加のための経費は自費負担となります。)
- 申込方法 :

受講申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、下記申込書提出先まで、FaxまたはE-mailにてご送付下さい(地域協議会や活動組織単位で複数の参加希望者がいる場合には、なるべくまとめてお送り下さいますようお願いいたします)。

なお、定員は30名程度を想定しており、定員を大幅に上回った場合は人数の調整を行う場合がありますのでご了承ください。

また、受講申し込みの提出やお問い合わせについては、下記の連絡先までお願いします。

■受講申込書 提出先・お問い合わせ
社団法人 水産土木建設技術センター 調査研究部 石岡 宛
FAX 03-3546-6826
E-mail n-ishioka@fidec.or.jp
〒104-0045 東京都中央区築地2-14-5 サイスタビル3F
- その他 :

宿泊は、「大分県マリンカルチャーセンター」の部屋を15室確保してあります。宿泊料金は、1泊朝食付き4,690~5,660円(4人部屋~2人部屋)で、先着順で宿泊予約を承ります。ご希望の方は、受講申込書の宿泊希望欄に「○」印を付けてご回答下さい。(申し込み用紙の注記をご参照ください。)

交流会の会場は「大分県マリンカルチャーセンター 潮」で、参加費用は4,000円です。

大分会場 講習プログラム(予定)

月日	時間	講習内容	場所
7月26日 火曜日	14:00～14:10	開会・挨拶（JF 全漁連・水産庁・大分県・名護屋支店） 事務連絡	丸市尾 漁港
	14:10～15:30	講座1 保全活動場所の視察会 ・保全活動の内容・モニタリング方法の紹介 講師：講習先の活動組織 ※視察ができない場合は講座2を繰り上げます。	
	15:30～16:00	休憩	
	16:00～17:30	講座2 ユニフェンスづくり 講師：専門家 協力：大分県漁業協同組合名護屋支店 L=50mのユニフェンス2本を、全員で製作します。	
	17:30～18:00	移動	
	18:30～20:30	参加者による交流会	
7月27日 水曜日		会場集合（「大分県マリンカルチャーセンター」視聴覚室に各自集合）	大分県 マリンカ ルチャー センター （視聴覚室）
	8:30～10:00	講座3 保全活動にあたってのポイント等（座学） 講師：専門家 ① GPSの使い方 ② 母藻投入（成熟母藻の見分け方など） ③ 岩盤清掃 ④ データ整理の仕方	
	10:00～10:45	休憩	
	10:45～12:00	講座4 意見交換会 コーディネーター：事務局 コメンテーター：藻場の専門家 ① 各活動組織の活動の概要及び課題点の報告 ② 意見交換	
	12:00	現地解散（バスで「会場」～「佐伯駅」へ送迎します。）	

※上記プログラムは予定であり、変更の可能性があることをご了承下さい。

※2日目の意見交換会を活発なものにするために、参加される各活動組織において、事前に若干の情報提供を求める場合があります。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

研修地「名護屋地区藻場保全活動組織」の紹介

名護屋地区藻場保全活動組織では、ウニや植食性魚類の食害による磯焼けから藻場を回復させてアワビ等の磯根資源を復活させるため、ウニ除去や母藻投入を行っています。活動では、地元の小学校にも参加してもらい、地域全体で藻場を保全し豊かな海を引き継ごうとしています。

どのような経緯で、小学生と一緒に活動が始まったのか、また実際どのような保全活動が行われ、効果があらわれているのか。今回の研修会で詳しく学びたいと思います。



大分会場へのアクセス

会場案内図（交通機関）



〔蒲江近郊まで〕

J R 大分駅から佐伯駅まで 62 分（特急）
 車 佐伯インターから 45 分 大分空港から 120 分

講習会会場・宿泊・交流会場

大分県マリンカルチャーセンター <http://www.oitamcc.com/>

※周辺に民宿もございます。各自で手配してください。 <http://www.city.saiki.oita.jp/kankou/stay.html>

■送迎バス（佐伯駅⇒丸市尾漁港）

佐伯駅から会場までは「大分県マリンカルチャーセンターの送迎バス」が運行します。

佐伯駅	→	丸市尾漁港
13:00		13:50

*最新の運行ダイヤは各自でご確認ください。

□J R（大分駅⇔佐伯駅）

大分駅	にちりん 9号	佐伯駅	佐伯駅	にちりん 12号	大分駅
11:12	→	12:11	13:40	→	14:40

（宮崎駅⇔佐伯駅）

宮崎駅	にちりん 10号	佐伯駅	佐伯駅	にちりん 11号	宮崎駅
10:31	→	12:41	13:07	→	15:13

□飛行機（東京便 及び 大阪便）

羽田空港	JAL1783	大分空港	伊丹空港	ANA1685	大分空港
8:00	→	9:40	8:10	→	9:15

□高速バス（大分空港 ⇔ 佐伯）

大分空港	→	佐伯駅	佐伯駅	→	大分空港
10:10		12:09	14:00		15:59

※お車の方で参加される方は、各自会場までお越しください。

社団法人 水産土木建設技術センター 石岡 行

環境・生態系保全活動 技術講習会 **受 講 申 込 書**

申込み期日：平成 23 年 月 日

団 体 名： _____

ご担当者（連絡窓口）名： _____

下記の講習会の受講を希望します。

講習会名： 藻場技術講習会 (大分会場)	開催期日： 平成 23 年 7 月 26 日～7 月 27 日
---------------------------------	--

団体名・部署名	役 職 名	氏 名	講習会・宿泊・交流会の参加有無 ○印をつけてください				送迎 バス
			1 日目の 参加の有無	2 日目の 参加の有無	宿泊 希望	交流会の 参加の有無	利用の有無

※交流会は会費制（予算 4,000 円）で行います。

※「大分県マリンカルチャーセンター」の宿泊は相部屋（2～4 名）となります。部屋割りは事務局で行ないます。希望されても部屋がとれない場合はご連絡いたします。

※他の宿の斡旋はいたしておりません。申し訳ありませんが各自で対応お願いします。会場近近くには、民宿もございます。

※ご担当の方の
所属、連絡先、並
びに該当する団
体名称について
ご記入ください。

所属：	連絡先 TEL： FAX： E-mail：
都道府県・市町村名：	
地域協議会名：	
活動組織名：	

以 上